

実感空間モニターネットアンケート 「市販の調理冷凍食品に関するアンケート」集計結果・ダイジェスト版

■ 今回の調査について

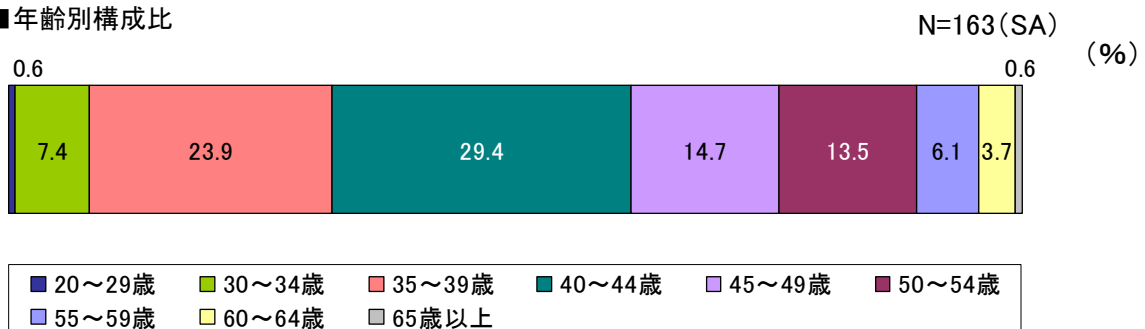
忙しい時の食シーンに欠かせない存在となっている冷凍食品。最近では、商品ジャンルもますます広がりを見せています。今回は、その冷凍食品について、利用にあたっての意識や使用シーン、よく利用する商品を尋ねました。

■ 調査概要

【調査概要】

調査方法 アイ・キューブ実感空間モニターへのネットアンケート
調査期間 2010年6月8日(火)～6月13日(日)
サンプル数 163名
対象者属性

■ 年齢別構成比



■ 職業別構成比

(専業主婦44.8%、フルタイム主婦9.8%、パート・アルバイト39.9%、自由業・自営業2.5%、その他3.1%)

■ 総評

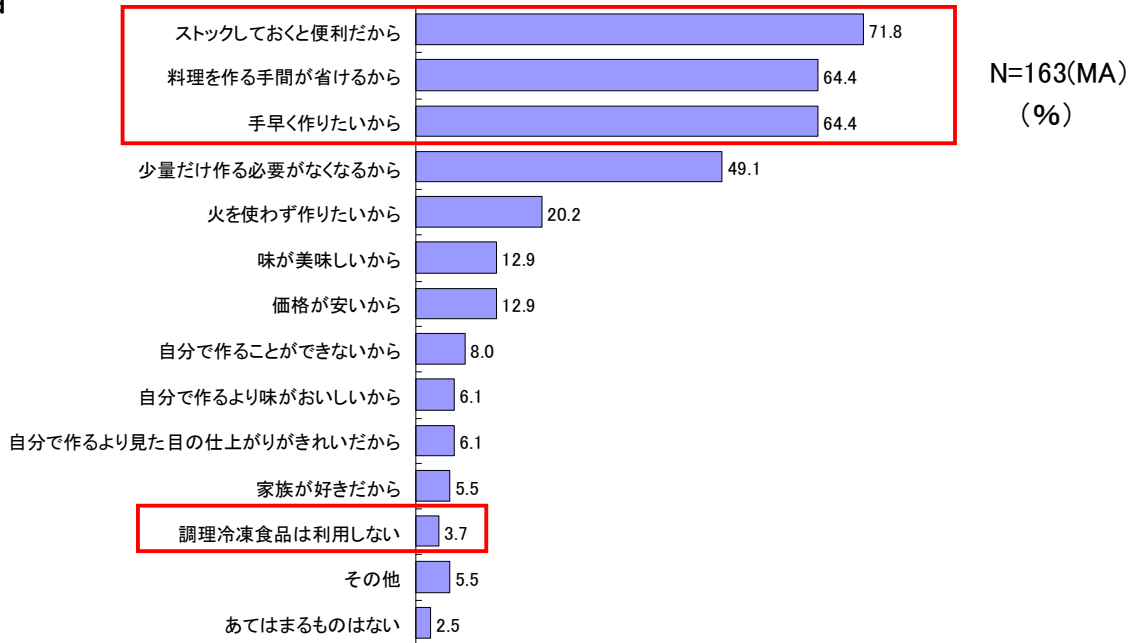
冷凍食品は、中国製冷凍ギョーザの中毒事件などの影響もあり、一時期、買い控える風潮がありましたが、今回の調査では、多くの人が利用していることがわかりました。

お弁当作りのほか、体調不良のときや、「時間がない!」「ちょっと手抜きしたい」「すぐに食べたい!」といったときの強い味方としてストックされています。

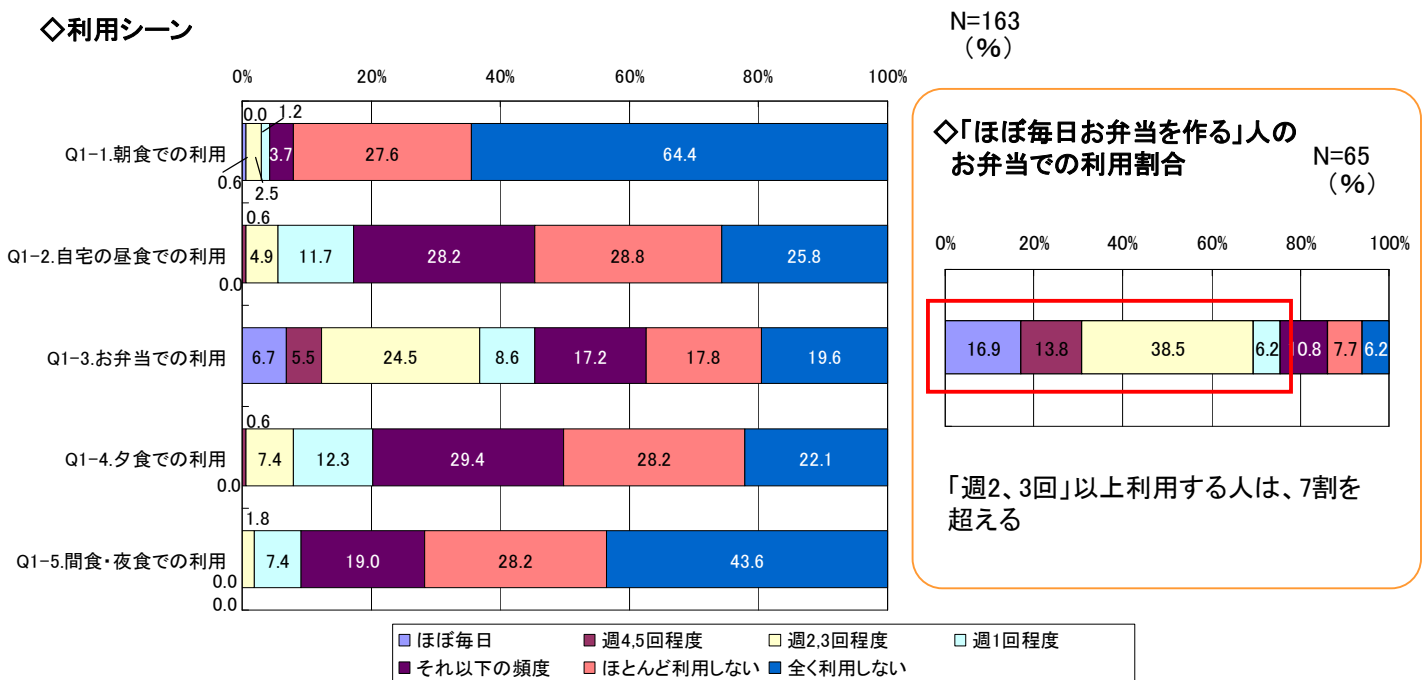
お気に入りの定番商品として挙がってきた商品からは、味のおいしさや食感の良さに加えて、小分け包装など使い勝手の良さが評価されているだけでなく、「手作りすると時間や手間がかかるものを、簡単においしく食べられる手段」として重宝されている実態も浮かび上がっています。

■市販調理冷凍食品の利用状況

◇利用する理由

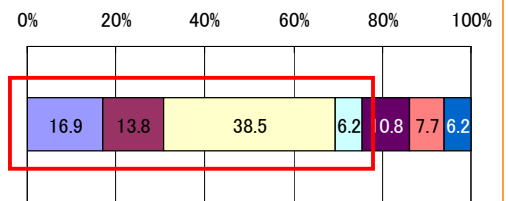


◇利用シーン



◇「ほぼ毎日お弁当を作る」人の お弁当での利用割合

N=65
(%)

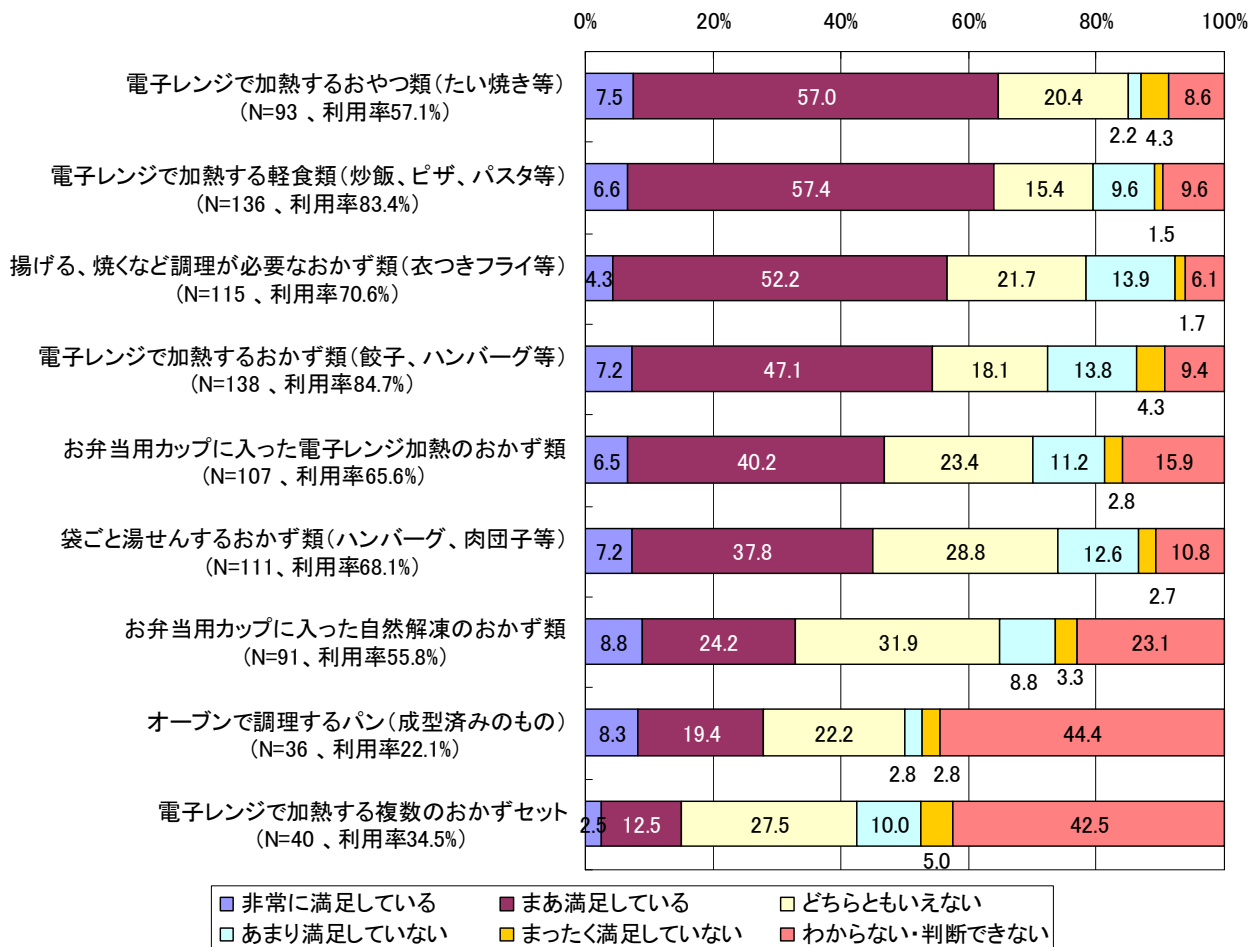


「週2、3回」以上利用する人は、7割を超える

◇調理冷凍食品の魅力は、「安心感・省時間・省手間」。お弁当作りの強い味方。

利用する頻度は様々でも、「調理冷凍食品は利用しない」と回答した人はわずか3.7%という浸透ぶりです。利用する理由として最も多かったのは、「ストックしておくとお便利だから」。時間がない、買い置きがないなど、「まさか」のときでも対応できる「安心感」が、大きな魅力になっています。次いで、「料理を作る手間が省けるから」、「手早く作りたいから」が続いており、「安心感・省時間・省手間」が支持されている3要素となって、忙しい朝の時間帯に作るお弁当づくりで最も重宝されています。

■市販の調理冷凍食品の美味しさや仕上がりに対する満足度



◇おやつ、軽食類は満足度が高い一方、お弁当用は、「満足」層が半数を下回る

調理冷凍食品の種類別に満足度を見ると、電子レンジで加熱する軽食類、おやつ類についてはいずれも「非常に満足」「まあ満足」計で6割を超えており、手軽なおやつや軽食として、味にも満足して利用されているようです。

利用頻度が高いお弁当用冷凍食品に関しては、電子レンジ加熱のカップ入りおかず、自然解凍のカップ入りおかずともに「満足」層の合計は50%を下回っており、満足度が低い結果となりました。

調理後時間が経過してから食べられることになるお弁当は、味や仕上がりについて、まだまだ改良の余地がありそうです。

■市販の調理冷凍食品を使おうと思う時

◇おかずがない！時間がない！ピンチシーンで大活躍

- ・お弁当で、おかずがない！といったピンチのときにあると便利。(30代前半)
- ・お弁当のちょっとした隙間が埋められない時。お弁当でメインのおかずしか決まらない時の頼みの綱。(30代前半)
- ・急に夫の食事が必要になった時。おかずが足りない時。(30代後半)
- ・お弁当のおかず。朝は時間がないので「自然解凍OK」は大変便利。(30代後半)

◇自分や子どもが体調不良のとき

- ・自分が風邪や体調不良で食事が作れない時に、あれば家族が助かると思う。(30代後半)
- ・疲れた時、晩ご飯を作るのが面倒になったとき、外食するのは金銭的に厳しいときに利用しようと思います。(30代前半)
- ・子どもが熱などで買い物にいけないときの為にストックしている。(30代前半)

◇ラクしたいとき ~ひとりの食事、洗い物をしたくない、外出帰り、ルーティーンの息抜き~

- ・昼食を自分の分だけ用意しなければならない時や、小腹がすいた時に食べるため。(30代後半)
- ・1人で食事する時、冷凍食品だと簡単ですぐできるし、洗い物もいらないので利用する。(30代後半)
- ・平日のお昼に外出していて、家で夕食を食べる時。買い物に出かけるのも面倒だし、ご飯を炊くのも面倒な時。(30代前半)
- ・お弁当のおかずで使う。毎日のことなので少し手抜きしたい。(40代前半)
- ・出かけていて帰りが遅くなり、調理の時間が少ない時。(50代前半)

◇お金をかけずに手抜きしたいとき

- ・手抜きの夕食用。家族全員で遅くなったときに利用。外食よりずっと安い。(30代後半)
- ・レジャー費節約の為に最近はお弁当持参比率が高い。スキーなど早朝出発のときは朝の時間が少ないので冷凍食品が活躍する。(30代後半)

◇子どもや高齢の親が自分で食事の支度をするとき

- ・子どもだけの昼食の時。火を使わせたくないので。(40代後半)
- ・出張などで、子どもたちに食事の用意をさせなければならないとき。(40代前半)
- ・私が数日家に居ず、どうしても高齢の母が食事を自分で用意しなければならないとき。(50代前半)

■市販の調理冷凍食品を使いたくない時

◇手作りしない後ろめたさがあるだけに、ゆとりがあり、言い訳がないときは使いたくない

- ・私の体調も悪くなく、仕事で遅くなった訳でもない日には使いません。何故かという主人に手抜きと思われそうだからです。別に何も言われる訳ではないですが、私の中で言い訳がないとなんとなく使いにくいです。(40代前半)
- ・新鮮な野菜や肉、魚が入手できた時。時間や精神的な余裕がたっぷりある時。(40代後半)
- ・子どもの食育を考えると、冷凍食品を使うと罪悪感を感じる。(30代後半)
- ・特に晩ご飯には使いたくない。冷凍食品は出来合いの味がするような気がして、何だかわびしい感じ。(40代前半)

◇来客時や嫁・姑の目があるときは、できるだけ手作り

- ・お客様を呼んだときの食事には、手抜きをしていると思われるし、おもてなしの感じがしないので、使いたくない。(30代前半)
- ・主人の両親が来る運動会などでの弁当には、あまりたくさん入れたくない。(30代前半)
- ・別世帯の息子一家や、娘が来た時、お客さんが来た時など。(60代後半)

◇食の安全に関するニュースが話題になると、使用に対して慎重に

- ・冷凍ギョーザ事件が典型的だが、食の安全がニュースなどで色々報道されているとき。(30代後半)
- ・異物混入などのニュースがあったときやあまりおいしくない等の情報を得たとき。(50代後半)

◇コストも気になる

- ・大量に作らなければならない時。冷凍食品を大量に使うと高くつく。(40代前半)
- ・普通の食事(お弁当以外)では、自分で作った方が安くておいしいと思う。(40代前半)

■よく使う市販の調理冷凍食品とその理由

〈「よく使う冷凍食品」として挙げた主な商品〉

- お弁当用 ハンバーグ、コロッケ、唐揚げ、シューマイ、ミートボール、スパゲティ、肉団子、きんぴらごぼうなどカップに入った惣菜系 など
- 軽食用 パスタ、うどん、ピラフ、お好み焼き、たこ焼き など
- 調理用 パスタソース、パイシート など

〈よく使う、またはお気に入りの理由〉

◇使い勝手のよさ

- ・1食ずつ小分けになっている茹でうどん(5食1パックのもの)。1食ずつになっているので使い勝手が良いし、乾麺やチルドの茹でうどんなどより、コシがあってモチモチしていておいしい。(30代前半)
- ・からあげ大袋で小分けになっていないので、必要な量だけ使う事が出来る。お弁当に入れるので、冷めてもおいしらしい。(40代前半)
- ・お弁当のおかずに唐揚げ類。朝から油で揚げたくないから。(40代後半)
- ・からあげ和風しょうゆ味。野菜を加えてサラダなどにもアレンジできて便利。(40代後半)

◇自分で作るには手間がかかるし、味つけも難しい

- ・「若鶏のレバーうま煮」。レバーの調理は下処理や味付けに苦労するので家ではなかなか作らないが、これは、手軽で味付けが良く、家族もよく食べてくれる。(30代後半)
- ・パイシート。アップルパイやパイ包みがすぐに出来るので買い置きしている。(60代前半)
- ・餃子。自分で作るよりおいしくできるし、価格が安い。(30代前半)

◇素材に対する安心感

- ・国産米を使っている、ピラフや炒飯、自社工場で作っている冷凍食品。何となく安心だから。(30代前半)
- ・「若鶏からあげ和風しょうゆ味」。国産鶏を使っていること、加熱してもベタベタした仕上がりにならないことが気に入っている。(40代後半)

◇おいしさで、お気に入りの定番に

- ・近所の業務用スーパーで売っている、デリカミンチカツがおいしい。揚げたてはサクツとしていて家族にも好評です。(40代前半)
- ・スパゲッティ。お弁当に入れて冷めてもおいしいと評判なので。(40代前半)
- ・チャーハン、パスタ。子どもの昼食用。子どもが好きな味だから。(40代後半)
- ・かにクリームコロッケ。わたしの子どもの頃に母がよく入れてくれた冷凍食品で、おいしいから好きです。サイズもかわいいし形も好きです。(30代前半)
- ・たい焼きと今川焼き。電子レンジで調理した後トースターで温めると、外側がかりつとして中はしっとりしておいしい。(40代前半)
- ・たこ焼き、たい焼きなどちょっと小腹がすいたときすぐ食べられてうれしい。(60代前半)